



# 碧南ロータリークラブ週報

第2404回例会 平成20年4月2日(水)

● 会長 鈴木 敏弘 ● 幹事 石橋 嘉彦 ● 会場監督 (SAA) 新美 宗和

■ 例会日 毎週水曜日 12:30

■ 例会場 碧南商工会議所ホール

■ 事務局 碧南商工会議所内

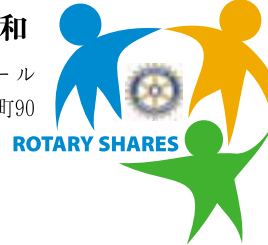
〒447-8501 愛知県碧南市源氏神明町90

TEL<0566>41-1100 FAX<0566>48-1100

ホームページ: <http://www.hekinan-rc.jp/>

E-mail: [info@hekinan-rc.jp](mailto:info@hekinan-rc.jp)

■ 会報委員 新美 惣英・長田 和徳・平岩 辰之・杉田 茂



2007~2008年度  
国際ロータリーのテーマ

**ロータリーは  
分かち合いの心**

## ● 斉 唱

国歌「君が代」

ロータリーソング「奉仕の理想」

## ● 本日のメニュー

和風弁当 大正館

## ● 本日のお客様

名古屋和合RC 林 邦司君

安城RC 沓名 令亨君

南知多オルゴール博物館 館長 ティレク&ティレセク美浜美術館 館長 大類 猶人氏



鈴木 敏弘会長

## 会 長 挨拶

先週の移動例会には多くの会員の皆様にご出席を頂き有難うございました。創立50周年記念事業として大変素晴らしい、彫刻「藤井達吉翁」のブロンズ像の除幕式ができましたこと、新美実行委員長をはじめ皆様方に感謝申し上げます。

ご案内が遅くなりましたが、本年度環境保全委員会の緑化事業として、宮町公園へ枝垂桜4本、ソメイヨシノ4本、オオシマザクラ2本、ヤマザクラ2本計12本、樹高3.5mの植樹が石橋建設さんのお陰で完工し、3月12日木村克美委員長さんを始め役員等で現場確認をしてみました。ここに報告申し上げます。

3月30日(日)碧南市消防団、消防予備隊の入退式が臨海体育館に於いて開催されました。ご存知の如く団長には新美真司会員、副団長は角谷信二会員、2年任期の為本年度は交代なく、団員・予備隊の入退式が、副団長の号令の下規律正しく行われました。

本日はシンガポール共和国について、国旗と国情についてお話申し上げます。1965年にマレーシアより分離独立により新国家としてできた国であり、国旗はそれまで州旗として使用してきた旗であります。赤と白の配色三日月はマレー人が進行するイスラム教の象徴です。5つの星は理想の民主主義・平和・進歩・正義・平等を表したものとされます。

国情については私の知人より聞いておりますのでお伝えします。

シンガポール共和国は東京23区、淡路島とほぼ同じ面積で赤道直下の小国で車で1時間も走ると国境へ出てしまいます。

名古屋から毎日直行便もあり多くの人が訪問しています。

クリーンシティとかガーデンシティなどの呼び名で緑豊かな森の中の美しい大都市のイメージでシンボルはマーライオン像(顔はライオン下半身は魚)で観光では必ず訪問する場所です。

いつ訪問しても驚かされるのは空港が美しく広く設備が整っているアジア最大のチャンギ国際

空港で、売店はもとより空港内に映画館・サウナ・ストレッチルーム・乗り継ぎ客専用ホテル・仮眠室・マッサージルームなど至れり尽くせりで乗り継ぎ時間の多いお客様は無料の市内観光もサービスで受けられるのです。

街中を見てもごみ一つ落ちていません。国の法律でポイ捨ては罰金の対象となっており、他にも横断歩道の周囲150m以内の横断も罰金、痰、チューインガム、タバコなどのポイ捨て等も皆罰金であります。

入国後の税関ではチューインガム等の持ち込み禁止品で諸外国とは異なり初めての訪問者は注意するところです。タバコも持参者は必ず1本でも申告が必要です。又自国では農産物はほとんど生産されておらず、全て近隣のインドネシア・マレーシアからの輸入に頼っています。高い山もなく、20年前ごろまでは海岸を埋め立て、土地の拡張を進めてまいりましたが、そのころは土砂はマレーシア・インドネシアから輸入していましたが、今では両国とも土砂の輸出は国土を売却するという理由で一切行っていないとのこと。

一番の目抜き通りオーチャード通りは朝夕の道路への車の走行はドライバー一人のみの車は進入禁止で渋滞緩和規制の面白い制度だと思います。この制度を利用して夏休み期間中子供の小さい稼ぎに進入禁止区間手前で、一人乗り車に乗ってこの区間を通過する商売が流行していた時もあったようです。

現在アジア新興国の中では大変元気な、発展著しい国シンガポールで様々な改革や新条例など導入し緑の中の美しい国です。

以上シンガポールの一部を紹介させていただきました。

## 幹事報告

- ・他クラブの例会変更等は別紙幹事報告の通りです。
- ・4月よりロータリーレート変更 現行1ドル108円から98円
- ・本日例会終了後201号室に於いて第10回理事会を開催します。



石橋嘉彦幹事

## 委員会報告

### 〈出席奨励委員会〉

総会員数80名(内出席免除者12名の内出席者9名)出席者68名

出席対象者 68/80名	出席率 88.38%
--------------	------------

欠席者12名(病欠者0名)	前々回修正出席率 94.52%
---------------	-----------------

※三週連続出席率100%の場合は記念品を差し上げます。

### 〈ニコボックス委員会〉

**安城 R C 沓名令亨君** 3月の私ども安城 R C 創立50周年ゴルフ大会に碧南 R C よりたくさんの参加をいただきありがとうございました。当日は大雨で大変申しわけありませんでした。鈴木会長さんにもごあいさつしていただきありがとうございました。

**新美 孝君** 当 R C 50周年記念事業の第一弾 藤井達吉翁のブロンズ像寄贈除幕式が無事終了しました。ご協力ありがとうございました。

**縦山 善久君** 去年は景気も悪いし悪い事が続きましたが、最近良いことがありました。「禍福はあざなえる縄のごとし」であります。藤井達吉現代美術館彫刻贈呈式が済みホッとしています。ありがとうございました。

**奥谷 弘和君** 市政には大してお役に立っていませんのに恥ずかしいです。

**杉浦 晴彦君** 3月31日をもって碧南市医師会会長を辞しました。在職中は医師会にご支援を賜りありがとうございました。又、ロータリアンの皆様には4年間ご迷惑をおかけしましたことおわび申し上げます。

- 青木 稔君 カンボジアの旅の途中、小さな小学校に日の丸の旗が掲げられていて、子供達が「ありがとう」と手を合わせてくれました。ロータリーの様々なプロジェクトが展開されていて奉仕の意味を現地で実感しました。
- 鈴木 敏弘君 先週の藤井達吉翁のブロンズ像除幕式並びに美術館での移動例会に多くの会員の皆様にご出席頂き有難うございました。  
3月20日安城ロータリークラブ創立50周年記念ゴルフコンペにて私共4人のチームが運にめぐまれチーム優勝でした。当日雨で大変でした。
- 平岩統一郎君 市制60周年で、姉妹都市、アメリカ エドモンズ市、クロアチア共和国プーラ市より多くの方達がお祝いにかけつけて頂いています。「千客万来」です。
- 新美 真司君 } 3月30日(日)碧南市消防団、予備隊入退式が無事終わりました。  
角谷 信二君 } 鈴木会長をはじめ会員の方々の出席を賜り誠にありがとうございました。  
奥田 雪雄君 } 講師の大類猶人様をご紹介申し上げます。  
山中 寛紀君 } 4月1日より碧南市医師会第10代の会長に就くこととなりました。皆様には一層のご支援を心よりお願い申し上げます。
- 堀田 益隆君 3月27日の「けんしん新入職員研修」において、竹中義雄様に大変お世話になり、誠にありがとうございました。  
「けんしん」が旧商工会議所の一角で営業させていただいたことに感謝の心を込めて、美術館へ藤井先生の作品の掛け軸「紫さんご」を寄贈しました。これに対して本日、永島碧南市長様から感謝状をいただきました。
- 清澤 聡之君 3月31日の中日新聞に西方寺由緒書石碑の除幕式が載りました。  
碧南市仏教会会長の任期が無事終了致しました。  
先日、鈴木並生さん平岩統一郎さん伊藤正幸さんにお世話になりました。

〈雑誌委員会〉

青木 稔君

ロータリーの友 4月号15 ページ歌壇入選歌

印刷の賀状の脇の添え書きに「会いたいね」って温きひと言

〈親睦活動委員会〉

会員誕生日

5日 大塚 智君 20日 織田 典隆君 25日 石川 春久君 26日 青木 稔君  
28日 樺山 善久君 29日 堀田 益隆君 30日 竹下 豊君

奥様誕生日

2日 平岩統一郎君の奥様 和恵様 2日 近藤 孝三君の奥様 芳子様  
4日 杉浦 健次君の奥様 紀子様 5日 新美 真司君の奥様 琢美様  
6日 池田 弘孝君の奥様 雅子様 7日 新美 孝君の奥様 信子様  
14日 永坂 隆一君の奥様 美保子様 19日 杉浦 求君の奥様 静子様  
21日 長田 銑司君の奥様 美代子様 24日 倉内 裕君の奥様 月子様  
25日 長田 豊治君の奥様 妙子様 27日 杉浦 勝典君の奥様 紀代子様

結婚記念日

8日 矢埜 隆君・トシミ様 37年 10日 杉浦 健次君・紀子様 44年  
11日 棚田 道和君・美津子様 32年 15日 鈴木 輝彦君・智子様 29年  
16日 石川 春久君・美鈴様 38年 17日 倉内 裕君・月子様 35年  
20日 岡本 明弘君・早百合様 26年 23日 石川 唯司君・紀代子様 42年  
29日 池田 弘孝君・雅子様 47年

## クラブフォーラム

### 「博物館館長の見たヨーロッパと日本」

南知多オルゴール博物館 館長 ティレク&ティレセク美浜美術館 館長 大類猶人氏

今日はお招きいただきまして有難うございます。始めに、こんな若い者が髭を生やしている事に、お許してください。私は、20年前にフランスのパリで大学の先生として身を立てるつもりでいた時、東洋人の私は髭がないと大変若く見られる為に、威厳がないということでパリ大学の教授会で髭をたくわえたら教授にしてやるといわれました。そこで教授になりたくて一生懸命髭を生やしました。ヨーロッパでは年下に見られますから、現在もそのままにしております。



先週まで私はニューヨークに行っておりました。新聞でご覧になった方も見えると思いますが、奈良仏師運慶の仏像がクリスティーズのオークションで競売されることになりました。財界の方たちと手を組んで、何とか日本に持ち帰ろうと命を受けていきました。このときのオークションは山本五十六さんの快刀といった素晴らしいものが出ていましたが、話題はすべてこの仏像になってしまいました。当初クリスティーズは最低落札価格が1ドル100円換算で1億4000万から1億5000万であると推定していました。競り合いになっても過去の記録からだど2億5000万であろうといわれました。私たちの予算が5億円でしたので間違いのないと思ってました。

私の経営する美術館は知多半島の閉鎖されたユースホステルを自分で修復した美術館なんです。パリ大学の教授でしたし、小さくても博物館の館長です。事前のパーティも参加しましたが、ボストン美術館は欲しくてぜひ持ち帰る気である中で、名だたる美術館を説得して、私たちが取得することで合意を得られました。おそらく3億手前ぐらいで落札できると望みました。ところが3億になっても降りないユダヤの富豪の皆さんがいて、5億まで行ってしまいました。ところが、5億を超えたところで、日本の大きな宗教団体が競りに入ってきました。そのあとあまり聞いたことのない新興宗教団体が入ってきて7億までいってしまいました。日本に問い合わせしたところ何が何でも競り落とせと続けることになりました。7億を超えると500万円単位の競りとなりどんどん金額が上がりました。そのあとユダヤの富豪が10億5000万と手が挙がり、最後は約14億弱で終わりました。

ご存知のとおり三越が代理人になりましたが、取得側は、これを皆さんに見てもらいたい美術館で公開するという方向です。新聞でご存知のとおりある団体が引き取ることでできまり、一般公開することで進んでおります。

こういった日本とヨーロッパ文化の手助けをしていくことが私の使命だと思っております。実は私はワインを作っております、日本でも販売をしております。昔は豊田通商に務めていたこともありまして、トヨタの海外での交渉役等も進めていたりします。世界の中にいると日本であまりにも取り上げてないことがあると思います。

それはユーロの件です。ドルが90円台になっている中で、ユーロは150円を越えています。なぜこんなにユーロが強いんでしょうかわかりますか。日本や米国はドルの変動について、自国の保有しているドルを売ったり買ったりすることで変動を抑えてきました。しかしながらユーロは今世紀に突然現れた通貨です。イタリアのリラなんてどこの国もそんなに保有していなかったはず。フランスフランやポンドは持っているけど他のユーロ圏の通貨は持っていませんでした。そのためユーロ高に対応しようとしても売るためのユーロを持っていません。日本をはじめ各国がユーロを持ってない為そのままユーロがあがり続けています。以前ユーロができるときに国の研究会に呼ばれたとき、絶対にあがっていくからユーロは買うべきだと主張したのですが、まっ

たく相手にされませんでした。結論的には3年であがってしまいました。来年再来年にユーロに加盟する国はキプロスといったなじみのない国で加盟した後またユーロが勝ってしまうと思われまます。ユーロが下がるのはイギリスが加入したときだと思ひます。なぜかというとは各国はポンドを持っているので、一気にユーロを持つことができるのです。

私は博物館の館長で、博士号も持っていますので、大英博物館やルーブルといった有名な博物館の館長さんたちと交流する機会もあります。その中でイギリスが加入するのはたぶん女王が逝去された時がたぶんユーロ加入の時かなといわれています。そのタイミングがユーロが下がる時だと思ひられます。

日本のニュースは米国ばかりで、ヨーロッパの情報が流れません。またシンガポールといった東南アジアの新興国は文化に非常に理解があります。碧南市も美術館ができたそうですが、そういうものは地元の企業が支えていかななくてはなりません。なぜかというとはそういう文化は30年後40年後の為なんです。

今私は、美浜町で美術館を作ったり博物館を開設したりと孤軍奮闘でがんばっているわけですが、今回この地域の文化と歴史を勉強しました。その中で、明治の初めに輸出産業として時計がいっぱいできました。大きな柱時計は、ほとんど碧南・高浜の地域で作られています。これは昔この地域は船の海運が発達しており、地元の豪商が味噌醤油を東京等に送っていた歴史があります。その明治の開国時代に時計が大量に作られて学校会社にあるということは、時間に縛られて仕事をするといい大変革になったのではないのでしょうか。

それがどこから始まったというのは、当時は古い時計がドイツやイギリスから輸入をしてきて、もともと小さな宮大工がいっぱいいたので、荷揚げした時計の箱を製作して箱に入れて完成品として、横浜や東京に海運を利用して送られました。そんな当時の重要な産業の地域だったということをお記憶にとどめて欲しいなと思ひます。

美術館が開館されるそうですが文化を育てて欲しいなと思ひます。今アジアの諸国は実力がついてきて日本抜きでも欧州や米国に交渉できる力を持っています。日本は大都市に頼ってしまつて、地方はないがしろになっています。碧南は経済も豊かな場所です。海もあり陸もある素敵な地域であります。皆さんが盛り上げて、もっと素晴らしい街になることを期待しております。どうもありがとうございました。

次回例会案内 平成20年4月16日(水)  
クラブフォーラム 地区協議会報告